

年度:2020年 LOM番号:568

【褒賞申請書】

事業名称	Session！～古き良き鼓動を体感～in 泉区民ふるさとまつり
カテゴリー	最優秀LOM地域社会向上プログラム

申請LOM	東北地区宮城ブロック泉青年会議所
LOMの人数	89名
理事長名	齋藤 大輔
担当者名	佐竹 亘
担当者携帯番号	080-1816-2363 担当者Mail:satake@smile-synergy.net
事務局住所	宮城県仙台市泉区七北田東裏163-1
事務局TEL	022-373-8838          事務局FAX 022-373-8821

本事業の参加者	会員数	65名(参加率77%)
	関係者数	147名
	一般参加者数	274名
事業実施に至る背景 400文字程度	我々の活動エリアの一つである仙台市泉区では核家族世帯の割合が高く、住民同士や地域との関わりが希薄になってきております。そのような状況の中で我々は、地域と人を繋いでいき、郷土愛を深めていける住みよいまちを実現していくことが必要だと考えます。	
事業目的 400文字程度	参加者や観覧者、来場者が伝統的かつ非日常的である太鼓を通じて地域の魅力を感じ、自らが住まう地域に愛着を持ってもらいます。日本古来の伝統と次代を担う世代のパフォーマンスによるコラボレーションを大勢の市民に鑑賞していただき、地域への関心を高めます。	
SDG'sの該当項目	11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう	

<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>1992年の泉区民ふるさとまつりで結成した「いずみ太鼓の祭遊会」は2006年まで毎年ステージ発表を行ってきましたが、2007年以降は地域の住民の前で発表する機会がなくなっておりました。</p> <p>まず、泉祭遊会と泉区内で活動する他の太鼓団体と連携を深め、地域で受け継がれてきた太鼓の文化をもう一度地域に住まう住民に知って頂くことに賛同をいただきました。そして、2ヶ月間 団体の垣根を越えて同じ目標に向かって練習に取り組みました。「太鼓の魅力を伝える」という目標を持った演者の方々は、ステージ上以外でも太鼓、大太鼓の体験会を通して、多くの来場者にまつりでの思い出や新たな体験から得られる魅力を伝えることができました。14万人以上の来場者の前でのステージ発表では、太鼓団体が打つ太鼓に合わせ小学生による歌とダンスの演舞に続き、静寂の中で太鼓の鼓動が14万人以上の来場者に響き渡り、感動の拍手が巻き起こりました。</p>	
<p>開催期間・ タイムスケジュール</p>	<p>2019年8月31日(土)</p> <p>太鼓体験会:13:30~16:00</p> <p>ステージ発表:17:50~18:40</p>	
<p>開催場所</p>	<p>第39回泉区民ふるさとまつり会場 七北田公園内 メインステージ及び公園内特設会場</p>	
<p>事業区分</p>	<p>新規</p>	
<p>公益・共益区分</p>	<p>なし</p>	
<p>事業総予算・収支</p>	<p>予算総額¥200,000—</p> <p>決算総額¥194,620—</p> <p>差額:5,380—</p>	
<p>協力団体</p>	<p>主催</p>	<p>泉区民ふるさとまつり協賛会</p>
	<p>参加団体</p>	<p>仙台市立七北田小学校</p>
		<p>泉祭遊会</p>
		<p>加茂綱村太鼓</p>
		<p>南中山太鼓</p>
		<p>住吉だい鼓</p>
<p>事業対象者</p>	<p>泉区民ふるさとまつり来場の一般市民・参加団体</p>	

<p>行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度</p>	<p>■事業調査・・・住民同士や地域との関わりが希薄になっていることを捉え、地域と人を繋ぎ、人々が地域の魅力を感じ、愛着を持ってもらうことが必要であると考えました。</p> <p>■立案・・・泉区内の全ての太鼓団体に趣旨を伝え、賛同が得られた団体の協力のもと、ステージ上でパフォーマンスを披露するという立案がありました。</p> <p>■会議流れ・・・5月より各団体と協議を始め、6月の理事会で審議を得て8月31日に実行しました。</p> <p>■実施活動・・・参加団体と協力のもと合同練習を計8回行いました。講師の指導のもと太鼓体験会を行い、まつりの来場者の中から274名に参加していただきました。また、ステージ発表にて来場者14万人に向けて小学生と太鼓団体のパフォーマンスを披露し、魅力の発信をしました。</p>
<p>結果 (RESULT)</p>	<p>・異なる活動をする団体や世代が共に複数回練習を重ね、本番で市民の前で披露をする過程を通じて、地域の団体同士の協力関係を構築することができました。</p> <p>・来場者に地域の伝統ある文化を身近に感じてもらうことや自らが発信することで、地域に対する想いや郷土愛を醸成しました。</p>

<p>地域社会への影響 400文字程度</p>	<p>本事業は地域の5団体、小学生から60代の大人を含む関係者数147名、一般参加者数274名、一般来場者約14万人の動員があり、泉区最大のまつりの中で今まで埋もれていた日本古来の伝統を知っていただき、体験していただく機会を提供しました。また、次代を担う小学生と世代を超えて交流し共に活動することで地域や人がつながり、交流する機会を作れました。そして、人と人、団体と団体を繋ぐ機会を提供するとともに、地域の住民同士の交流や繋がる機会を作りました。</p>
-----------------------------	---

<p>LOMへの影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>本事業により地域団体、小学生、中学生、高校生、地域住民とLOMが協力して事業を行ったことで、今後も継続して繋がる関係構築ができました。そして、参加団体や来場者に我々の行っている活動への理解が深まりました。</p> <p>また、アンケート結果から例会を通して60%のメンバーから参加前よりJAYCEEとして魅力ある行動が取れたとの回答があり、地域を牽引するリーダーとして、地域に住まう住民の意識を変革してく気概を持つことができました。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>地域に住み暮らすあらゆる世代の人々が参加し、地域の素晴らしさや実交流を体感することで、人と人、団体と団体が深くつながり郷土愛を深めていける住みよいまちを形成する基盤になると考えられます。住みよいまちを作り上げていく上では、その地域に住まう住民が地域を知り、地域に愛着を持つことが大事であり、意識を醸成していくことが持続可能なまちづくりを実現させます。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>地域で日頃から活動している団体や小学生から高校生が14万人の来場者の前で演奏やパフォーマンスを披露する機会を提供することはできましたが、より多くの地域の人々を巻き込む上では、我々の活動や趣旨をより広く発信していく手法を取り入れていかなければならないと考えます。そして、今後も地域が繋がる機会の場合や様々な活動をしている団体が繋がる場を提供し続けなければならないと考えられます。本事業から小学生から60代の幅広い世代の人々が世代を超えた交流ができ、持続可能なまちづくりの一助となったのではないかと考えられます。</p>
<p>改善点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの団体に参加してもらえるように、魅力の伝達をしていきたいと考えます。</li> <li>・地域で埋もれている様々なことを掘り起こし、地域の魅力を多くの住民に広く伝えていくことが必要だと考えられます。</li> <li>・多くの参加者に体験してもらうことで、地域の魅力を認識してもらい、より多くの住民がつながる機会を創出します。</li> </ul>
<p>JCI活動計画の推進</p> <p>JCI VISION活動計画の推進</p> <p>JCI MISSION活動計画の推進</p>	<p>(事業を通じて、行ったJCIに関する推進活動を記入)</p> <p>1) 影響力  泉区最大のまつりの中で行うことで14万人の来場者に発信することができました。また、SNSを通じて発信してもらうことで来場者以外にも伝播させることができました。</p> <p>2) 意欲  世代や団体の枠を超えた交流を通して、共助の気持ちを持つよう</p>

	<p>になりました。また、大人が子供に、子供が大人に知識や経験を教え学ぶことでより広い交流が生まれました。</p> <p>3) 投資 地域の魅力の太鼓体験をした参加者にSNSで発信していただくためのツールを用意して、より魅力的に伝わるようにしました。本事業に賛同いただいた団体には一切費用がかかっておりません。</p> <p>4) 協働 参加団体には協議段階や練習段階においては、講師をしていただき、当日は太鼓体験会での講師やステージ発表をしていただきました。</p> <p>5) つながり LOM主体の事業により、団体の垣根を越えた繋がりを作ることができました。</p> <p>ミッション： 世代の異なる人たちが共に同じ舞台に立ち、大勢の来場者の前で自ら練習してきたパフォーマンスを披露する機会を提供することで、達成感や満足感を与え、コミュニケーション能力の成長の一助につながる機会を提供できました。</p> <p>ビジョン： LOM主体の本事業により、学生、団体、地域がつながり連携を深めることができました。</p>
<p>添付資料 PDF資料2MB、5ページ以内</p>	

【太鼓団体との練習風景】



【当日太鼓・大太鼓体験会風景】



### 【当日ステージ発表風景】



### 【体験者からの評価】

- 初めて太鼓を叩いて楽しかった。
- 小学校の学芸会以来、30年ぶり位に太鼓を叩いて非常にいい経験をさせてもらいました。
- 太鼓を叩くチャンスはなかなかないし、みんなで合わせて叩くのが楽しかった。
- 普段こんな大きな音を出すと周りに迷惑なので、大変貴重な体験でした。
- 子供の初体験になり、この夏の思い出になりました。

### 【参加団体の評価】

- いくつかの団体と一緒に演奏することはないので、とても良い経験でした。
- ふるさとまつりのステージで演奏でき、しかもこんな大勢の前で演奏できてよかったです。
- 泉区にこんな太鼓団体があることを知ってもらう機会になった。
- 聴衆と一緒に楽しんでいる様子がうかがえた。
- またこのような機会があれば挑戦してみたいです。今回はこのような機会をいただきありがとうございました。

(AWARDS TOHOKU 2020 申請概要)

渉外委員会 委員長 佐竹 亘

<自らが住み暮らす地域に愛着を持とう>

Session！～古き良き鼓動を体感～in第39回泉区民ふるさとまつり

一般社団法人泉青年会議所は2019年8月31日土曜日に「Session！～古き良き鼓動を体感～」を〈仙台市泉区の太鼓団体と七北田小学校の有志〉と第39回泉区民ふるさとまつり会場七北田公園内メインステージ及び公園内特設会場にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この「Session！～古き良き鼓動を体感～」は〈人々が地域の魅力を感じ、愛着を持ってもらうことと人々の地域への関心を高め郷土愛を醸成すること〉を目的として開催されました。〈参加者や来場者のアンケート等により多くの方から目的は達成されたと考えられますし、参加団体・協力団体・民間との良好な関係も構築でき、今後も我々の活動に賛同・参画いただき、良好な協力関係を構築する〉という結果を達成する事ができました。

<p>Session！～古き良き鼓動を体感～in泉区民ふるさとまつりとは？</p>	
<p>詳細な事業内容 日時:2019年8月31日 会場:第39回泉区民ふるさとまつり会場 七北田公園内 メインステージ及び公園内特設会場 (事業内容) 本事業は、仙台市泉区とその近郊に暮らす第39回泉区民ふるさとまつりに来場された方を対象に、地域に古くからある文化に触れ、さらに普段容易に体験することや見ることができない機会を提供することにより、夏の思い出作りや初めての経験をしてもらうことで、自らが住み暮らす地域に誇りを持ち、郷土愛を醸成することを目的とした「太鼓体験」と「ステージ上での様々な団体とのセッション」を行いました。</p>	 